

3 特別会計

1) 概況

特別会計歳入歳出決算総括

(単位：円、%)

区分 特別会計名	予算現額 (A)	歳入		歳出		歳入歳出 差引額 (B-C)	
		決算額 (B)	執行率 (B/A)	決算額 (C)	執行率 (C/A)		
交通事業	228,146,000	228,125,433	99.99	228,125,433	99.99	0	
国民健康保険事業	7,293,106,000	7,337,301,596	100.60	6,984,474,580	95.76	352,827,016	
魚市場事業	144,504,000	143,568,932	99.35	143,568,932	99.35	0	
下水道事業	14,979,046,300	7,237,388,156	48.31	7,230,628,906	48.27	6,759,250	
漁業集落排水事業	137,672,150	76,381,572	55.48	76,381,572	55.48	0	
公共用地 先行取得事業	3,700,000	3,657,890	98.86	3,657,890	98.86	0	
介護保険事業	保険事業勘定	4,891,412,000	4,893,253,377	100.03	4,891,121,704	99.99	2,131,673
	介護サービス 事業勘定	10,430,000	10,383,536	99.55	10,383,536	99.55	0
後期高齢者医療事業	675,287,000	682,620,301	101.08	674,779,101	99.92	7,841,200	
北浜地区復興 土地区画整理事業	1,004,700,000	397,682,162	39.58	397,682,162	39.58	0	
藤倉地区復興 土地区画整理事業	604,500,000	508,051,974	84.04	508,051,974	84.04	0	
合計	29,972,503,450	21,518,414,929	71.79	21,148,855,790	70.56	369,559,139	
前年度合計	30,654,252,420	21,576,048,397	70.38	21,418,920,814	69.87	157,127,583	
対前年度 比較増減	増減額	△681,748,970	△57,633,468	-	△270,065,024	-	212,431,556
	増減率	△2.2	△0.3	-	△1.3	-	135.2

予算現額 29,972,503,450 円に対し、歳入決算額 21,518,414,929 円(執行率 71.79%)、歳出決算額 21,148,855,790 円(執行率 70.56%)、歳入歳出差引 369,559,139 円の黒字で決算されている。

本年度の決算額を前年度と比較すると、歳入では 57,633,468 円(0.3%)の減収、歳出では 270,065,024 円(1.3%)の支出減となり、歳入歳出差引額では前年度より 212,431,556 円(135.2%)増となっている。

各特別会計別にみると、国民健康保険事業 352,827,016 円、介護保険事業勘定 2,131,673 円、後期高齢者医療事業 7,841,200 円の黒字で決算となっている。また、下水道事業で 6,759,250 円の黒字となっているが、翌年度へ繰越すべき財源であるため、実質歳入歳出は同額で決算されて

いる。そのほかの特別会計については歳入歳出同額で決算されている。

次に各特別会計の市債発行高を示すと次表のとおりである。

特別会計市債発行高の内訳

(単位：円、%)

年度 特別会計名	前年度末 未償還高	平成26年度			未償還高 構成比率
		市債発行高	市債償還高	未償還現在高	
交通事業	22,880,112	0	11,337,558	11,542,554	0.0
国民健康保険事業	0	0	0	0	-
魚市場事業	117,242,228	45,800,000	2,011,915	161,030,313	0.5
下水道事業	32,374,400,499	1,698,500,000	2,822,962,023	31,249,938,476	97.0
漁業集落排水事業	183,347,753	3,400,000	18,619,895	168,127,858	0.5
公共用地 先行取得事業	634,700,000	0	0	634,700,000	2.0
介護保険事業	保険事業勘定	0	0	0	-
	介護サービス 事業勘定	0	0	0	-
後期高齢者医療事業	0	0	0	0	-
北浜地区復興 土地区画整理事業	0	0	0	0	-
藤倉地区復興 土地区画整理事業	0	0	0	0	-
合計	33,332,570,592	1,747,700,000	2,854,931,391	32,225,339,201	100.0

特別会計全体での本年度の市債発行高は1,747,700,000円で、償還高は2,854,931,391円、未償還高は前年度より1,107,231,391円(3.3%)減少した32,225,339,201円となっている。

なお、各特別会計の本年度歳入歳出決算状況は次に示すとおりである。

2) 会 計 別

(1) 交 通 事 業 特 別 会 計

① 実 質 収 支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	228,146,000	228,125,433	209,447,416	18,678,017	99.99
歳 出	228,146,000	228,125,433	209,447,416	18,678,017	99.99
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
年度							
平成26年度		228,146,000	228,125,433	228,125,433	0	0	100.00
平成25年度		209,467,000	209,447,416	209,447,416	0	0	100.00
26 対 25	増 減 額	18,679,000	18,678,017	18,678,017	0	0	-
	増 減 率	8.9	8.9	8.9	-	-	-

収入済額を前年度と比較すると18,678,017円(8.9%)の増収となっている。その内容は表1に示すとおり、諸収入は減となったが、事業収入や国庫支出金、繰入金の増によるものである。

表1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増 減 額	増減率
事業収入	83,897,822	36.8	74,810,980	35.7	9,086,842	12.1
国庫支出金	61,543,932	27.0	55,347,005	26.4	6,196,927	11.2
繰 入 金	82,659,679	36.2	78,957,431	37.7	3,702,248	4.7
諸 収 入	24,000	0.0	332,000	0.2	△308,000	△92.8
合 計	228,125,433	100.0	209,447,416	100.0	18,678,017	8.9

③ 歳 出

(単位：円、%)

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成26年度		228,146,000	228,125,433	0	20,567	99.99
平成25年度		209,467,000	209,447,416	0	19,584	99.99
26 対 25	増減額	18,679,000	18,678,017	0	983	-
	増減率	8.9	8.9	-	5.0	-

支出済額を前年度と比較すると 18,678,017 円(8.9%)の支出増となっている。その内容は表 2 に示すとおり、事業費が増加したことによるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は、11,542,554 円となっている。

表 2 款別歳出決算額の比較

(単位：円、%)

年度 \ 款名	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業費	216,426,821	94.9	197,748,804	94.4	18,678,017	9.4
公債費	11,698,612	5.1	11,698,612	5.6	0	-
合計	228,125,433	100.0	209,447,416	100.0	18,678,017	8.9

④ 事業内容

輸送人員と輸送貨物の5か年の推移は表3～4および図1～2のとおりである。

表 3 輸送人員の推移

(単位：人、%)

年度 \ 区分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
輸 送 人 員	普通乗船利用者	107,967	112,037	107,798	104,987	115,664
	団体乗船利用者	6,061	2,320	5,377	5,162	5,960
	定期券利用者	57,350	37,958	44,539	43,700	49,165
	合計輸送人員	171,378	152,315	157,714	153,849	170,789

区分		年度				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
すう勢比率(%)	普通乗船利用者	100.0	103.8	99.8	97.2	107.1
	団体乗船利用者	100.0	38.3	88.7	85.2	98.3
	定期券利用者	100.0	66.2	77.7	76.2	85.7
	合計輸送人員	100.0	88.9	92.0	89.8	99.7

(注) 1 計数は内航旅客定期航路事業運航実績報告書による。
 2 すう勢比率は平成22年度を基準年度とした。

図1

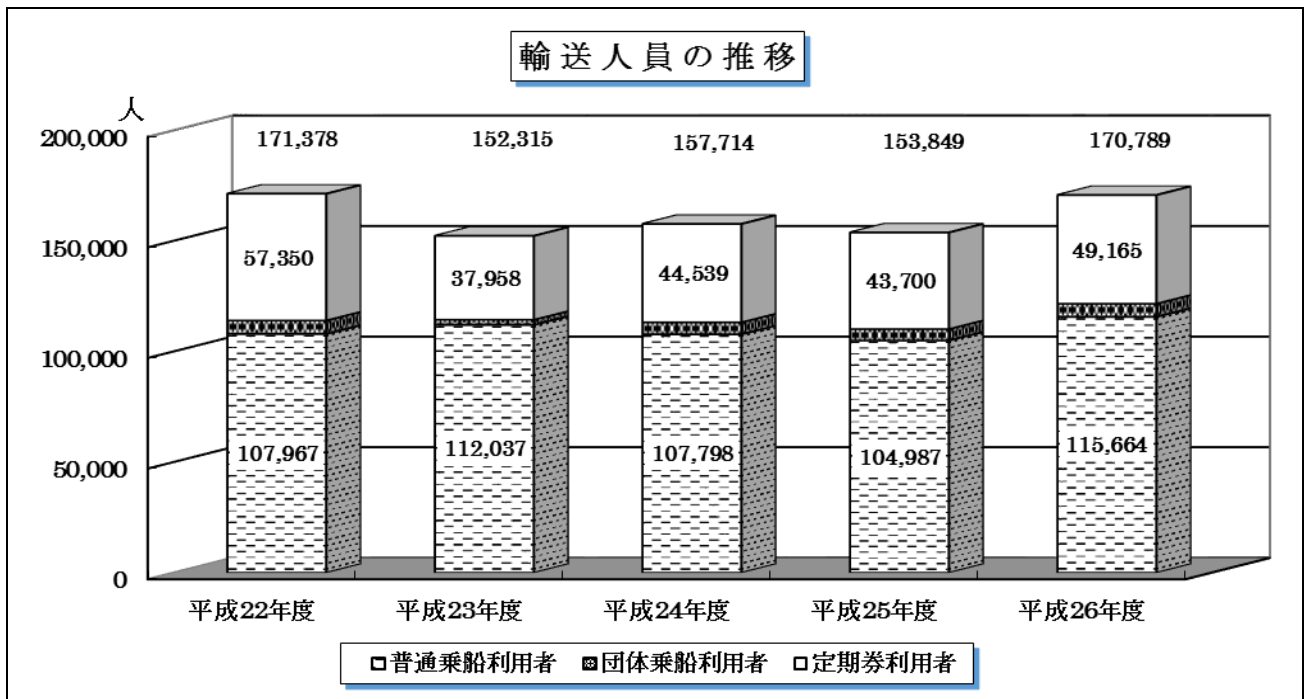


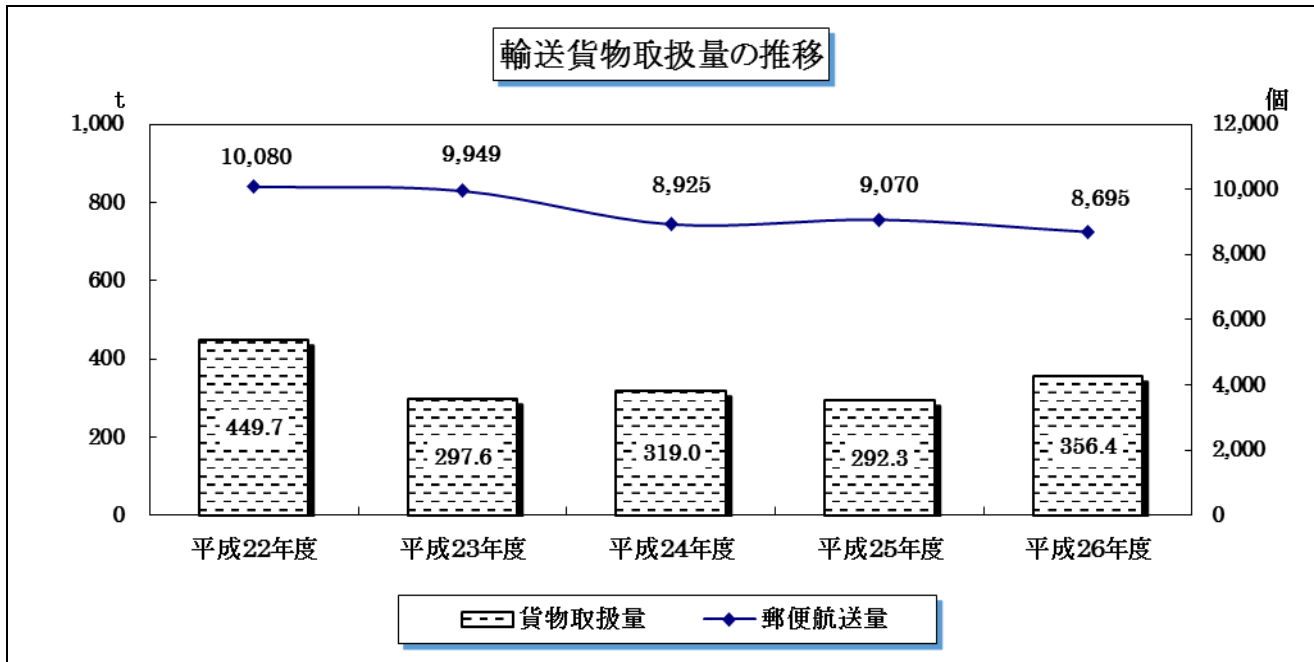
表4

輸送貨物取扱量の推移

区分		年度				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
貨取扱物量	貨物取扱量(t)	449.7	297.6	319.0	292.3	356.4
	郵便航送量(個)	10,080	9,949	8,925	9,070	8,695
すう勢比率(%)	貨物取扱量	100.0	66.2	70.9	65.0	79.3
	郵便航送量	100.0	98.7	88.5	90.0	86.3

(注) 1 計数は内航旅客定期航路事業運航実績報告書による。
 2 すう勢比率は平成22年度を基準年度とした。

図 2



⑤ む す び

本年度は、歳入歳出同額の 228,125,433 円で決算されている。

本年度の輸送人員は 170,789 人で、前年度より 16,940 人(11.0%)増加している。その内訳は普通利用で 10,677 人(10.2%)、定期券利用で 5,465 人(12.5%)、団体利用では 798 人(15.5%)がそれぞれ増加したことによるものである。

歳入では、輸送人員の増加に伴い事業収入で 9,086,842 円(12.1%)、国庫支出金で 6,196,927 円(11.2%)、繰入金で 3,702,248 円(4.7%)の増収などにより 18,678,017 円(8.9%)増加となったが、歳出でも総務管理費で 13,437,538 円(8.3%)や運航費で 5,240,479 円(14.8%)と費用も増加している。

本年度は前年度と比較して桂島の海水浴場使用開始や震災復興関連での利用などにより乗船者数は増加したが、浦戸島民の減少が依然として続いていることから乗船者数が減少しても、安定した事業運営ができるよう努力願いたい。

(2) 国民健康保険事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出差引 352,827,016 円の黒字を生じ、全額基金に繰入れて決算された。

(単位：円、%)

区分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳入	7,293,106,000	7,337,301,596	7,182,596,425	154,705,171	100.60
歳出	7,293,106,000	6,984,474,580	7,047,456,066	△62,981,486	95.76
差引	0	352,827,016	135,140,359	217,686,657	-

② 歳入

(単位：円、%)

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成26年度		7,293,106,000	8,173,307,648	7,337,301,596	46,355,500	794,248,732	89.77
平成25年度		7,156,035,000	8,225,085,862	7,182,596,425	90,264,970	956,584,467	87.32
26 対 25	増減額	137,071,000	△51,778,214	154,705,171	△43,909,470	△162,335,735	-
	増減率	1.9	△0.6	2.2	△48.6	△17.0	-

(注) 収入済額は、還付を要する額(26年度 4,598,180 円、25年度 4,360,000 円)が含まれている。

収入済額を前年度と比較すると、金額では前年度より 154,705,171 円(2.2%)の増収となっている。その内容の主なものは表 1 に示すとおり、前期高齢者交付金 34,748,399 円(2.1%)、国民健康保険税 31,789,721 円(2.0%)などで減収となったが、共同事業交付金 85,805,499 円(12.0%)、繰入金 66,883,138 円(10.9%)、国庫支出金 44,469,069 円(2.5%)などが増収となったことによるものである。

不納欠損額は、前年度より 43,909,470 円(48.6%)少ない 46,355,500 円となっており、地方税法第 18 条の規定の適用は 321 件となっている。

収入未済額は、前年度より 162,335,735 円(17.0%)少ない 794,248,732 円となっている。その主な内訳は、保険税収入の現年度分で 47,487,540 円(20.9%)、滞納繰越分で 114,901,376 円(15.8%)それぞれ減少したことによるものである。

表 1

款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
国民健康保険税	1,561,710,557	21.3	1,593,500,278	22.2	△31,789,721	△2.0
使用料及び手数料	1,701,494	0.0	1,279,100	0.0	422,394	33.0
国庫支出金	1,842,043,518	25.1	1,797,574,449	25.0	44,469,069	2.5
療養給付費交付金	422,429,000	5.8	426,426,000	5.9	△3,997,000	△0.9
前期高齢者交付金	1,639,601,743	22.4	1,674,350,142	23.3	△34,748,399	△2.1
県 支 出 金	353,084,416	4.8	342,994,090	4.8	10,090,326	2.9
共同事業交付金	802,560,660	10.9	716,755,161	10.0	85,805,499	12.0
財 産 収 入	409,170	0.0	89,887	0.0	319,283	355.2
繰 入 金	681,684,079	9.3	614,800,941	8.6	66,883,138	10.9
繰 越 金	0	-	0	-	0	-
諸 収 入	32,076,959	0.4	14,826,377	0.2	17,250,582	116.4
合 計	7,337,301,596	100.0	7,182,596,425	100.0	154,705,171	2.2

なお、国庫支出金の収入状況、保険税収入状況、保険税課税状況は表2～5のとおりである。

表 2

国 庫 支 出 金 の 収 入 状 況

(単位：円、%)

年度 区分	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増減率
療養給付費等負担金	1,121,323,602	60.9	1,124,805,832	62.6	△3,482,230	△0.3
高額医療費 共同事業負担金	33,119,916	1.8	32,915,617	1.8	204,299	0.6
特定健康診査等負担金	6,232,000	0.3	5,794,000	0.3	438,000	7.6
財政調整交付金	680,919,000	37.0	633,139,000	35.2	47,780,000	7.5
高齢者医療制度円滑 運営事業費補助金	0	-	626,000	0.1	△626,000	皆減
出産育児一時金	0	-	0	-	0	-
災害臨時特例補助金	449,000	0.0	294,000	0.0	155,000	52.7
合 計	1,842,043,518	100.0	1,797,574,449	100.0	44,469,069	2.5
国庫支出金 被保険者一世帯当り		210,519		200,042	10,477	5.2
国庫支出金 被保険者一人当り		125,096		116,673	8,423	7.2

表 3

保 險 税 収 入 状 況

(単位：円、%)

年度	区分	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
	滞 納 繰 越	943,075,012	283,109,376	46,355,500	614,212,216	30.01
	計	2,397,428,512	1,561,710,557	46,355,500	793,960,635	65.14
平成 25 年度	現 年 度	1,590,203,400	1,367,263,241	0	227,235,959	85.98
	滞 納 繰 越	1,045,551,399	226,237,037	90,264,970	729,113,592	21.63
	計	2,635,754,799	1,593,500,278	90,264,970	956,349,551	60.45
比 較 増 減 額	現 年 度	△135,849,900	△88,662,060	0	△47,487,540	1.93
	滞 納 繰 越	△102,476,387	56,872,339	△43,909,470	△114,901,376	8.38
	計	△238,326,287	△31,789,721	△43,909,470	△162,388,916	4.69

(注) 収入済額には還付を要する額が含まれている。

表 4

年 度 平 均 の 世 帯 数 及 び 被 保 険 者 数

(単位：世帯、人)

区分	年度	平成 26 年度	平成 25 年度	前年度比較	
				増 減 数	増減率
世 帯 数		8,750	8,986	△236	△2.6
被 保 険 者 数		14,725	15,407	△682	△4.4

表 5

保 險 税 課 税 状 況

(単位：円、%)

区分	年度	平成 26 年度	平成 25 年度	前年度比較	
				増 減 額	増減率
国 民 健 康 保 険 税		1,454,353,500	1,590,203,400	△135,849,900	△8.5
一 世 帯 当 り の 保 険 税		166,212	176,965	△10,753	△6.1
一 人 当 り の 保 険 税		98,768	103,213	△4,445	△4.3

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分 年度		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成26年度		7,293,106,000	6,984,474,580	0	308,631,420	95.76
平成25年度		7,156,035,000	7,047,456,066	0	108,578,934	98.48
26 対 25	増減額	137,071,000	△62,981,486	0	200,052,486	-
	増減率	1.9	△0.9	-	184.2	-

予算現額 7,293,106,000 円に対して、支出済額 6,984,474,580 円、予算現額に対する執行率 95.76%、不用額 308,631,420 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 62,981,486 円(0.9%)減少している。その内容は表 6～7 に示すとおり、保険給付費 58,720,191 円(1.3%)、基金積立金 27,918,283 円(12.2%)などで増加したが、諸支出金 86,955,569 円(60.5%)、介護納付金 46,179,970 円(12.4%)などが減少したことによるものである。

表 6 款別歳出決算額の比較

(単位：円、%)

款名 年度	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	51,860,458	0.7	39,005,162	0.5	12,855,296	33.0
保険給付費	4,659,949,458	66.7	4,601,229,267	65.3	58,720,191	1.3
後期高齢支援金等	830,809,752	11.9	868,549,229	12.3	△37,739,477	△4.3
前期高齢納付金等	652,583	0.0	907,839	0.0	△255,256	△28.1
老人保健拠出金	31,733	0.0	34,000	0.0	△2,267	△6.7
介護納付金	326,224,211	4.7	372,404,181	5.3	△46,179,970	△12.4
共同事業拠出金	730,414,819	10.5	730,828,976	10.4	△414,157	△0.1
保健事業費	70,467,764	1.0	61,396,324	0.9	9,071,440	14.8
基金積立金	257,353,170	3.7	229,434,887	3.3	27,918,283	12.2
公債費	0	-	0	-	0	-
諸支出金	56,710,632	0.8	143,666,201	2.0	△86,955,569	△60.5
合計	6,984,474,580	100.0	7,047,456,066	100.0	△62,981,486	△0.9

表 7

保 険 給 付 の 状 況

(単位：円、%)

区 分	年 度	平成26年度	平成25年度	前年度比較	
				増 減 額	増 減 率
一 般 被保険者	療 養 給 付 費	3,879,304,577	3,751,154,011	128,150,566	3.4
	療 養 費	36,119,171	36,803,115	△683,944	△1.9
	高 額 療 養 費	415,096,976	425,386,603	△10,289,627	△2.4
	高 額 介 護 合 算 療 養 費	230,858	343,959	△113,101	△32.9
	出 産 育 児 費	23,070,000	23,430,000	△360,000	△1.5
	葬 祭 諸 費	4,800,000	4,250,000	550,000	12.9
	移 送 費	0	0	0	-
	小 計	4,358,621,582	4,241,367,688	117,253,894	2.8
退 職 被保険者	療 養 給 付 費	256,379,995	299,987,322	△43,607,327	△14.5
	療 養 費	1,648,163	1,688,428	△40,265	△2.4
	高 額 療 養 費	35,650,260	47,515,255	△11,864,995	△25.0
	高 額 介 護 合 算 療 養 費	0	0	0	-
	移 送 費	0	0	0	-
	小 計	293,678,418	349,191,005	△55,512,587	△15.9
審 査 支 払 手 数 料	7,638,328	10,659,654	△3,021,326	△28.3	
支 払 手 数 料	11,130	10,920	210	1.9	
合 計	4,659,949,458	4,601,229,267	58,720,191	1.3	
一 世 帯 当 り の 給 付 額	532,566	512,044	20,522	4.0	
一 人 当 り の 給 付 額	316,465	298,645	17,820	6.0	

④ む す び

本年度の決算額は、歳入で前年度より154,705,171円(2.2%)増収の7,337,301,596円、歳出で62,981,486円(0.9%)減の6,984,474,580円で、収支差引で352,827,016円の黒字決算となった。また、単年度収支、基金積立金、基金取り崩しを考慮した実質単年度収支でも256,035,827円の黒字決算となっている。

本年度の保険税の収入済額は前年度よりも31,789,721円(2.0%)減少した1,561,710,557円であるが、収入率では前年度より4.69ポイント上回った65.14%であった。不納欠損額は前年度より43,909,470円(48.6%)減少した46,355,500円、収入未済額も162,388,916円(17.0%)減少した793,960,635円となっている。

今後も引き続き、事業の根幹となる保険税収入の確保に努力されたい。

(3) 魚市場事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳入	144,504,000	143,568,932	107,927,799	35,641,133	99.35
歳出	144,504,000	143,568,932	106,112,799	37,456,133	99.35
差引	0	0	1,815,000	△1,815,000	-

② 歳入

(単位：円、%)

区分 年度		予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入未済額	収入率
平成26年度		144,504,000	143,568,932	143,568,932	0	0	100.00
平成25年度		121,336,000	107,927,799	107,927,799	0	0	100.00
26 対 25	増減額	23,168,000	35,641,133	35,641,133	0	0	-
	増減率	19.1	33.0	33.0	-	-	-

収入済額を前年度と比較すると 35,641,133 円(33.0%)の増収となっている。その主な内容は表 1 に示すとおり、市債や繰入金などが増になったことによるものである。

表 1 款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

年度 款名	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
使用料及び 手数料	56,938,472	39.6	68,000,048	63.0	△11,061,576	△16.3
県支出金	907,200	0.6	576,450	0.5	330,750	57.4
財産収入	185	0.0	186	0.0	△1	△0.5
繰入金	35,268,258	24.6	26,473,974	24.5	8,794,284	33.2
諸収入	2,839,817	2.0	3,177,141	3.0	△337,324	△10.6
市債	45,800,000	31.9	9,700,000	9.0	36,100,000	372.2
繰越金	1,815,000	1.3	0	-	1,815,000	皆増
国庫支出金	0	-	0	-	0	-
合計	143,568,932	100.0	107,927,799	100.0	35,641,133	33.0

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成26年度		144,504,000	143,568,932	0	935,068	99.35
平成25年度		121,336,000	106,112,799	15,115,000	108,201	87.45
26 対 25	増減額	23,168,000	37,456,133	△15,115,000	826,867	-
	増減率	19.1	35.3	皆減	764.2	-

予算現額 144,504,000 円に対し、支出済額 143,568,932 円、執行率 99.35%、不用額 935,068 円で決算されている。

決算額を前年度と比較すると 37,456,133 円(35.3%)の増となっている。その内容は表 2 に示すとおり、市場費 44,435,819 円(46.7%)などの増によるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は、161,030,313 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成 26 年 度		平成 25 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
市 場 費	139,687,753	97.3	95,251,934	89.8	44,435,819	46.7
公 債 費	3,881,179	2.7	3,371,852	3.2	509,327	15.1
諸 支 出 金	0	-	7,489,013	7.0	△7,489,013	皆減
合 計	143,568,932	100.0	106,112,799	100.0	37,456,133	35.3

表 3 魚 市 場 水 揚 高 及 び 使 用 料 の 状 況

(単位：kg、円、%)

種 別	水 揚 高				使 用 料	
	数 量	前 年 比	金 額	前 年 比	金 額	前 年 比
鮮 魚	6,720,564.0	106.4	4,481,784,528	97.1	22,408,916	97.1
一 本 釣 船	1,222,485.4	115.1	372,378,425	145.6	744,754	145.6
搬 入 魚	9,598,719.4	83.1	3,409,030,857	72.5	17,045,147	72.5
輸 入 冷 凍 魚	-	-	-	-	-	-
合 計	17,541,768.8	92.7	8,263,193,810	86.3	40,198,817	85.3

(注) 水揚金額及び使用料は、消費税を含んだ金額である。

表 4

魚市場水揚高の推移

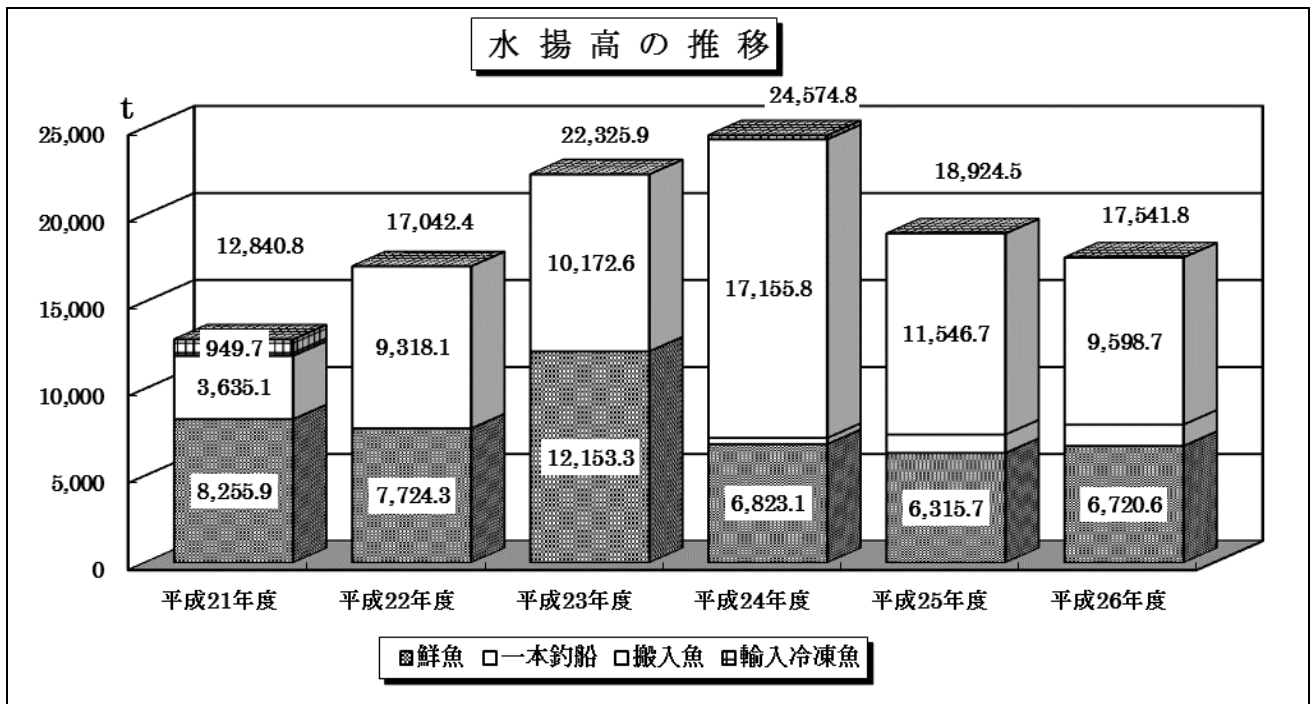
(単位:kg、円、%)

年度	水揚高	数 量		金 額			入港漁船 (車)数
		水揚数量(kg)	すう勢 比 率	水揚金額(円)	すう勢 比 率	対前年度増減	
鮮 魚	21年度	8,255,935.8	100.0	5,813,335,715	100.0	△84,681,630	2,340
	22年度	7,724,284.5	93.6	5,356,778,700	92.1	△456,557,015	2,219
	23年度	12,153,309.3	147.2	6,405,867,704	110.2	1,049,089,004	1,694
	24年度	6,823,129.3	82.6	5,118,384,280	88.0	△1,287,483,424	1,570
	25年度	6,315,726.0	76.5	4,615,317,476	79.4	△503,066,804	1,606
	26年度	6,720,564.0	81.4	4,481,784,528	77.1	△133,532,948	1,769
一 本 釣 船	21年度	-	-	-	-	-	-
	22年度	-	-	-	-	-	-
	23年度	-	-	-	-	-	-
	24年度	357,738.0	-	81,922,329	-	81,922,329	4
	25年度	1,062,040.0	-	255,833,064	-	173,910,735	4
	26年度	1,222,485.4	-	372,378,425	-	116,545,361	6
搬 入 魚	21年度	3,635,146.0	100.0	2,138,259,002	100.0	△638,267,970	11,666
	22年度	9,318,130.6	256.3	4,756,882,165	222.5	2,618,623,163	11,100
	23年度	10,172,554.7	279.8	3,913,129,972	183.0	△843,752,193	7,893
	24年度	17,155,790.8	471.9	8,507,338,112	397.9	4,594,208,140	8,939
	25年度	11,546,719.6	317.6	4,704,217,169	220.0	△3,803,120,943	8,183
	26年度	9,598,719.4	264.1	3,409,030,857	159.4	△1,295,186,312	7,692
輸 入 冷 凍 魚	21年度	949,749.0	100.0	342,503,945	100.0	△484,735,593	42
	22年度	-	-	-	-	△342,503,945	-
	23年度	-	-	-	-	-	-
	24年度	238,102.00	25.1	85,612,232	25.0	85,612,232	10
	25年度	-	-	-	-	△85,612,232	-
	26年度	-	-	-	-	-	-
合 計	21年度	12,840,830.8	100.0	8,294,098,662	100.0	△1,207,685,193	14,048
	22年度	17,042,415.1	132.7	10,113,660,865	121.9	1,819,562,203	13,319
	23年度	22,325,864.0	173.9	10,318,997,676	124.4	205,336,811	9,587
	24年度	24,574,760.1	191.4	13,793,256,953	166.3	3,474,259,277	10,523
	25年度	18,924,485.6	147.4	9,575,367,709	115.4	△4,217,889,244	9,793
	26年度	17,541,768.8	136.6	8,263,193,810	99.6	△1,312,173,899	9,467

(注) 1 水揚金額は、消費税を含んだ金額である。

2 すう勢比率は平成21年度を基準年度とした。

図 1



魚市場の水揚高及び使用料、並びに平成 21 年度からの推移は表 3～4 および図 1 に示すとおりである。

前年度と比較してみると、水揚数量で 1,383 t (7.3%)、水揚金額で 1,312,173,899 円 (13.7%)、市場使用料においても 6,910,510 円 (14.7%) それぞれ減となっている。

④ む す び

本年度は、歳入歳出同額の 143,568,932 円で決算されている。

水揚数量および金額は前年度に引続き本年度も減少しており、厳しい状況となっている。現在施行中の新魚市場の早期完成に努めるとともに漁船の誘致政策の強化など水揚高の増加に向けて、今後も努力願いたい。

(4) 下水道事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、翌年度へ繰越すべき財源 6,759,250 円を控除し、歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	14,979,046,300	7,237,388,156	7,890,051,198	△652,663,042	48.31
歳 出	14,979,046,300	7,230,628,906	7,883,291,948	△652,663,042	48.27
差 引	0	6,759,250	6,759,250	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
年 度							
	平成26年度	14,979,046,300	7,279,386,978	7,237,388,156	1,215,924	40,782,898	99.42
	平成25年度	16,460,866,420	7,935,064,900	7,890,051,198	1,885,180	43,128,522	99.43
26 対 25	増減額	△1,481,820,120	△655,677,922	△652,663,042	△669,256	△2,345,624	-
	増減率	△9.0	△8.3	△8.3	△35.5	△5.4	-

収入済額を前年度と比較すると 652,663,042 円(8.3%)の減収となっている。その主な内容は表 1～2 に示すとおり、国庫支出金 270,603,981 円(20.9%)、繰入金 57,445,070 円(2.2%)などが増収となったが、市債 891,200,000 円(34.4%)、諸収入 116,729,198 円(66.3%)が減収となったことによるものである。

不納欠損額では、前年度より 669,256 円(35.5%)少ない 1,215,924 円で、その内訳は分担金及び負担金で 433,570 円、使用料及び手数料で 782,354 円となっている。

収入未済額では、前年度より 2,345,624 円(5.4%)少ない 40,782,898 円で、その内訳は分担金及び負担金で 13,575,450 円、使用料及び手数料で 27,207,448 円となっている。

表1

款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

年度 款名	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	5,545,510	0.1	3,622,960	0.0	1,922,550	53.1
使用料及び手数料	1,269,566,378	17.5	1,251,031,073	15.9	18,535,305	1.5
国庫支出金	1,568,449,887	21.7	1,297,845,906	16.5	270,603,981	20.9
繰入金	2,629,360,196	36.3	2,571,915,126	32.6	57,445,070	2.2
諸収入	59,206,935	0.8	175,936,133	2.2	△116,729,198	△66.3
市債	1,698,500,000	23.5	2,589,700,000	32.8	△891,200,000	△34.4
繰越金	6,759,250	0.1	0	-	6,759,250	皆増
合計	7,237,388,156	100.0	7,890,051,198	100.0	△652,663,042	△8.3

表2

不納欠損額及び収入未済額の内訳

(単位：円、%)

区分 項目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
分担金及び負担金	19,554,530	5,545,510	433,570	13,575,450	28.35
使用料及び手数料	1,297,556,180	1,269,566,378	782,354	27,207,448	97.84
合計	1,317,110,710	1,275,111,888	1,215,924	40,782,898	-

③ 歳 出

(単位：円、%)

年度 区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	
平成26年度	14,979,046,300	7,230,628,906	3,971,050,684	3,777,366,710	48.27	
平成25年度	16,460,866,420	7,883,291,948	7,870,716,300	706,858,172	47.89	
26 対 25	増減額	△1,481,820,120	△652,663,042	△3,899,665,616	3,070,508,538	-
	増減率	△9.0	△8.3	△49.5	434.4	-

予算現額 14,979,046,300 円に対し、支出済額 7,230,628,906 円、執行率 48.27%となっている。翌年度繰越額は、3,971,050,684 円で、不用額は 3,777,366,710 円で決算されている。不用額の主なものは、前年度繰越明許費 7,825,193,750 円のうち 3,738,697,930 円が契約金額の確定に伴

い不用となったものである。

支出済額を前年度と比較すると 652,663,042 円(8.3%)減少となっている。その内容は表 3 に示すとおり、災害復旧費 374,332,944 円(30.9%)、復興事業費 166,435,351 円(12.9%)などで増加したが、公債費 763,791,192 円(18.2%)、事業費 512,618,201 円(74.5%)が減少したことによるものである。

翌年度繰越額 3,971,050,684 円の内訳は、繰越明許費で 1,983,777,380 円(事業費 161,657,000 円、復興事業費 1,822,120,380 円)、事故繰越で 1,987,273,304 円(事業費 60,000,000 円、災害復旧費 1,377,073,304 円、復興事業費 550,200,000 円)である。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 31,249,938,476 円となっている。

表 3 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成 26 年度		平成 25 年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	575,806,666	8.0	492,828,610	6.2	82,978,056	16.8
事業費	175,195,651	2.4	687,813,852	8.7	△512,618,201	△74.5
公債費	3,434,755,664	47.5	4,198,546,856	53.3	△763,791,192	△18.2
災害復旧費	1,586,599,960	21.9	1,212,267,016	15.4	374,332,944	30.9
復興事業費	1,458,270,965	20.2	1,291,835,614	16.4	166,435,351	12.9
合計	7,230,628,906	100.0	7,883,291,948	100.0	△652,663,042	△8.3

④ む す び

本年度の決算額は、歳入は 7,237,388,156 円、歳出は 7,230,628,906 円で収支差引 6,759,250 円となったが、翌年度へ繰越すべき財源 6,759,250 円を控除し、歳入歳出同額で決算されている。

本年度の有収使用量は前年度に比べ 49,512 m³(0.9%)減の 5,426,023 m³となったが、下水道使用料及び手数料では 18,535,305 円(1.5%)増の 1,269,566,378 円となっている。

歳出は、前年度より 652,663,042 円(8.3%)減の 7,230,628,906 円となっている。翌年度繰越額は 3,899,665,616 円(49.5%)減の 3,971,050,684 円となり、執行率は 48.27%となっている。また、不用額は 3,777,366,710 円となっている。

復旧復興事業については、他都市からの応援をもらい事業を進めているが、繰越額が前年度より半減したものの 40 億円弱の大きな金額となっている。早期の復旧復興に向け更なる努力を期待するものである。

(5) 漁業集落排水事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	137,672,150	76,381,572	67,982,581	8,398,991	55.48
歳 出	137,672,150	76,381,572	67,982,581	8,398,991	55.48
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年 度							
	平成26年度	137,672,150	76,381,572	76,381,572	0	0	100.00
	平成25年度	93,705,000	67,982,581	67,982,581	0	0	100.00
26 対	増減額	43,967,150	8,398,991	8,398,991	0	0	-
25	増減率	46.9	12.4	12.4	-	-	-

収入済額を前年度と比較すると8,398,991円(12.4%)の増収となっている。その内容は表1に示すとおり、繰入金で減収となったものの、東日本大震災復旧事業に伴う国庫支出金15,989,000円(63.2%)等の増によるものである。

表1 款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

年 度	平成26年度		平成25年度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
款 名						
分担金及び負担金	528,000	0.7	486,000	0.7	42,000	8.6
使用料及び手数料	2,108,625	2.8	2,020,794	3.0	87,831	4.3
繰 入 金	29,066,947	38.1	39,386,787	57.9	△10,319,840	△26.2
国 庫 支 出 金	41,278,000	54.0	25,289,000	37.2	15,989,000	63.2
市 債	3,400,000	4.4	800,000	1.2	2,600,000	325.0
合 計	76,381,572	100.0	67,982,581	100.0	8,398,991	12.4

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
年度						
平成26年度		137,672,150	76,381,572	61,280,840	9,738	55.48
平成25年度		93,705,000	67,982,581	25,715,150	7,269	72.54
26 対 25	増減額	43,967,150	8,398,991	35,565,690	2,469	-
	増減率	46.9	12.4	138.3	34.0	-

予算現額 137,672,150 円に対し、支出済額 76,381,572 円、執行率 55.48%、災害復旧費の翌年度繰越額 61,280,840 円、不用額 9,738 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると、8,398,991 円(12.4%)の増加となっている。その内容は表 2 に示すとおり、災害復旧費は減少したが、諸支出金や公債費などの増によるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 168,127,858 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度	平成 26 年度		平成 25 年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	6,797,009	8.9	5,568,419	8.2	1,228,590	22.1
公債費	22,038,483	28.9	18,292,312	26.9	3,746,171	20.5
災害復旧費	34,254,080	44.8	39,284,850	57.8	△5,030,770	△12.8
諸支出金	13,292,000	17.4	4,837,000	7.1	8,455,000	174.8
合計	76,381,572	100.0	67,982,581	100.0	8,398,991	12.4

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出とも 76,381,572 円の同額で決算されている。

今年度は災害復旧費で 61,280,840 円の繰越が発生しており、事業の早期完成へ努力願いたい。

(6) 公共用地先行取得事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	3,700,000	3,657,890	517,337,487	△513,679,597	98.86
歳 出	3,700,000	3,657,890	517,337,487	△513,679,597	98.86
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
	平成26年度	3,700,000	3,657,890	3,657,890	0	0	100.00
	平成25年度	517,400,000	517,337,487	517,337,487	0	0	100.00
26 対	増減額	△513,700,000	△513,679,597	△513,679,597	0	0	-
25	増減率	△99.3	△99.3	△99.3	-	-	-

収入済額を前年度と比較すると、513,679,597円(99.3%)の減収となっている。その内容は表1のとおり市債(借換債)と事業収入(不動産売払収入)が減となったことによるものである。

表1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
		決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
繰 入 金		3,657,890	100.0	9,317,079	1.8	△5,659,189	△60.7
市 債		0	-	300,000,000	58.0	△300,000,000	皆減
事 業 収 入		0	-	208,020,408	40.2	△208,020,408	皆減
合 計		3,657,890	100.0	517,337,487	100.0	△513,679,597	△99.3

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分 年度		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成26年度		3,700,000	3,657,890	0	42,110	98.86
平成25年度		517,400,000	517,337,487	0	62,513	99.98
26 対 25	増減額	△513,700,000	△513,679,597	0	△20,403	-
	増減率	△99.3	△99.3	-	△32.6	-

予算現額 3,700,000 円に対し、支出済額 3,657,890 円、執行率 98.86%、不用額 42,110 円で決算されている。

決算額を前年度と比較すると、その内容は表 2 に示すとおり公債費の減少によるものである。
なお、本年度末における市債の未償還現在高は 634,700,000 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款 名	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	0	-	0	-	0	-
公債費	3,657,890	100.0	517,337,487	100.0	△513,679,597	△99.3
合計	3,657,890	100.0	517,337,487	100.0	△513,679,597	△99.3

④ む す び

本年度の決算額は歳入歳出とも 3,657,890 円の同額で決算されている。

用地取得・売却の事業がなかったため、歳出は公債費、歳入は繰入金だけの決算となっている。

(7) 介護保険事業特別会計

【保険事業勘定】

① 実質収支

本事業勘定は、下表のとおり歳入歳出差額 2,131,673 円の黒字を生じ、全額基金に繰入れて決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	4,891,412,000	4,893,253,377	4,738,733,189	154,520,188	100.03
歳 出	4,891,412,000	4,891,121,704	4,736,702,015	154,419,689	99.99
差 引	0	2,131,673	2,031,174	100,499	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成26年度		4,891,412,000	4,964,171,496	4,893,253,377	16,711,122	55,401,193	98.57
平成25年度		4,737,598,000	4,804,802,501	4,738,733,189	13,868,406	53,167,662	98.62
26 対 25	増減額	153,814,000	159,368,995	154,520,188	2,842,716	2,233,531	-
	増減率	3.2	3.3	3.3	20.5	4.2	-

(注) 収入済額には、還付を要する額(26年度 1,194,196 円、25年度 966,756 円)が含まれている。

収入済額を前年度と比較すると、金額では 154,520,188 円 (3.3%) の増収となったが、収入率は 0.05 ポイント下回った 98.57% となっている。その内容は表 1 に示すとおり、諸収入などで減収となったが、繰入金、支払基金交付金などが増加となったことによるものである。

不納欠損額は、前年度より 2,842,716 円 (20.5%) 増の 16,711,122 円で、滞納繰越分保険料である。

収入未済額は、前年度より 2,233,531 円 (4.2%) 増の 55,401,193 円で、その内訳は保険料収入の現年度分 26,098,776 円、滞納繰越分 29,302,417 円となっている。

表 1

款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保 險 料	945,984,138	19.3	920,706,829	19.4	25,277,309	2.7
使 用 料 及 び 手 数 料	179,000	0.0	269,100	0.0	△90,100	△33.5
国 庫 支 出 金	1,148,866,771	23.5	1,108,853,154	23.4	40,013,617	3.6
支 払 基 金 交 付 金	1,331,330,000	27.2	1,290,055,000	27.2	41,275,000	3.2
県 支 出 金	673,718,229	13.8	648,948,594	13.7	24,769,635	3.8
財 産 収 入	119,061	0.0	18,348	0.0	100,713	548.9
繰 入 金	788,219,987	16.1	745,983,983	15.8	42,236,004	5.7
諸 収 入	4,836,191	0.1	23,898,181	0.5	△19,061,990	△79.8
合 計	4,893,253,377	100.0	4,738,733,189	100.0	154,520,188	3.3

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分		予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	執 行 率
平成26年度		4,891,412,000	4,891,121,704	0	290,296	99.99
平成25年度		4,737,598,000	4,736,702,015	0	895,985	99.98
26 対 25	増減額	153,814,000	154,419,689	0	△605,689	-
	増減率	3.2	3.3	-	△67.6	-

予算現額 4,891,412,000 円に対して、支出済額は 4,891,121,704 円、執行率 99.99%、不用額 290,296 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 154,419,689 円(3.3%)増加している。その内容は表 2 に示すとおり、基金積立金 29,585,287 円、諸支出金 6,454,424 円などで減少したが、介護給付費 174,179,686 円などが増加したことによるものである。

表 2

款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	84,477,266	1.7	67,307,583	1.4	17,169,683	25.5
介護給付費	4,529,605,935	92.6	4,355,426,249	92.0	174,179,686	4.0
基金積立金	103,030,061	2.1	132,615,348	2.8	△29,585,287	△22.3
地域支援事業費	77,123,080	1.6	78,013,049	1.6	△889,969	△1.1
諸支出金	96,885,362	2.0	103,339,786	2.2	△6,454,424	△6.2
合計	4,891,121,704	100.0	4,736,702,015	100.0	154,419,689	3.3

介護保険の利用状況を示す介護給付費 4,529,605,935 円の内訳は表 3 のとおりである。

なお、介護給付費には、「東日本大震災による被災者に対する介護保険料等の減免に関する規則」第 6 条の規定に基づく利用者負担免除に伴う負担額 28,768,779 円が含まれている。

表 3

介 護 給 付 費 の 内 訳

(単位：件、円)

種別	区分	平成26年度		平成25年度		前年度比較増減		
		延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額	
居宅介護	訪問	訪問介護	8,949	443,764,111	8,972	449,493,154	△23	△5,729,043
		訪問入浴介護	996	54,028,843	983	51,292,148	13	2,736,695
		訪問看護	2,385	86,841,769	2,410	90,703,332	△25	△3,861,563
		訪問リハビリテーション	580	18,132,213	396	12,587,094	184	5,545,119
		居宅療養管理指導	4,255	27,251,383	3,833	23,543,444	422	3,707,939
	通所	介護サービス	12,913	784,593,174	12,137	747,240,995	776	37,352,179
		リハビリテーション	3,847	222,594,623	3,795	221,235,581	52	1,359,042
	介護	短期入所生活介護	3,086	228,599,710	3,127	235,345,433	△41	△6,745,723
		福祉用具貸与	10,543	118,177,408	9,867	113,403,910	676	4,773,498
		福祉用具購入費	230	5,613,913	240	6,033,533	△10	△419,620
		住宅改修費	198	21,514,473	192	20,596,628	6	917,845
		特定施設入居者生活介護	587	95,821,569	512	85,482,190	75	10,339,379
	小計		48,569	2,106,933,189	46,464	2,056,957,442	2,105	49,975,747

地域密着型	認知対応型通所介護	346	30,694,932	135	11,636,523	211	19,058,409
	小規模多機能型 居宅介護	243	47,303,100	240	50,549,868	3	△3,246,768
	認知対応型 共同生活介護	895	211,933,647	913	214,884,159	△18	△2,950,512
	介護老人福祉施設	662	168,841,593	667	164,970,414	△5	3,871,179
	小計	2,146	458,773,272	1,955	442,040,964	191	16,732,308
施設介護	介護老人福祉施設	1,901	449,889,743	1,742	410,318,537	159	39,571,206
	介護老人保健施設	3,724	959,544,363	3,565	922,594,566	159	36,949,797
	介護療養型医療施設	136	37,691,682	155	41,116,445	△19	△3,424,763
	小計	5,761	1,447,125,788	5,462	1,374,029,548	299	73,096,240
居宅介護支援(計画)		21,250	225,191,153	20,535	222,052,945	715	3,138,208
高額介護サービス費		6,607	64,625,974	6,659	67,242,114	△52	△2,616,140
高額医療合算介護サービス費		307	8,906,824	224	6,242,675	83	2,664,149
審査支払手数料		76,450	4,340,723	73,326	4,766,190	3,124	△425,467
特定入居者介護サービス費		5,169	184,940,233	4,966	173,947,320	203	10,992,913
保険給付費合計		166,259	4,500,837,156	159,591	4,347,279,198	6,668	153,557,958
利用者負担免除に伴う負担額		-	28,768,779	-	8,147,051	-	20,621,728
介護給付費合計		-	4,529,605,935	-	4,355,426,249	-	174,179,686

表4 要介護(要支援)申請件数及び認定件数の比較

(単位：件)

種別	区分	申請件数			認定件数			却下・取下げ			非該当		
		26年度	25年度	増減数	26年度	25年度	増減数	26年度	25年度	増減数	26年度	25年度	増減数
新規	1号被保険者	720	723	△3	687	705	△18	36	31	5	36	30	6
	2号被保険者	26	26	0	22	21	1	2	4	△2	0	0	0
更新	1号被保険者	2,257	2,277	△20	2,224	2,234	△10	32	45	△13	17	9	8
	2号被保険者	68	70	△2	69	73	△4	1	0	1	1	0	1
区分変更	1号被保険者	378	349	29	328	295	33	42	49	△7	0	0	0
	2号被保険者	11	7	4	10	7	3	1	1	0	0	0	0
合計	1号被保険者	3,355	3,349	6	3,239	3,234	5	110	125	△15	53	39	14
	2号被保険者	105	103	2	101	101	0	4	5	△1	1	0	1
	計	3,460	3,452	8	3,340	3,335	5	114	130	△16	54	39	15

(注) 1号被保険者は65歳以上、2号被保険者は40歳から64歳までを表している。

表 5

平成 2 6 年度末認定者数内訳

(単位：人)

種別	要 支 援		要 介 護					合 計
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
1号被保険者	451	311	642	469	320	371	276	2,840
2号被保険者	15	12	12	18	8	7	4	76
合 計	466	323	654	487	328	378	280	2,916

【介護サービス事業勘定】

① 実 質 収 支

本事業勘定は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	10,430,000	10,383,536	9,140,639	1,242,897	99.55
歳 出	10,430,000	10,383,536	9,140,639	1,242,897	99.55
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

年度	区分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成26年度		10,430,000	10,383,536	10,383,536	0	0	100.00
平成25年度		9,144,000	9,140,639	9,140,639	0	0	100.00
26 対 25	増減額	1,286,000	1,242,897	1,242,897	0	0	-
	増減率	14.1	13.6	13.6	-	-	-

収入済額を前年度と比較すると、金額で1,242,897円(13.6%)の増収となっている。その内容は表1に示すとおりサービス収入と繰入金で増収となったことによるものである。

表 1

款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
		決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
サービス収入		5,841,000	56.3	5,583,200	61.1	257,800	4.6
繰 入 金		4,542,536	43.7	3,554,997	38.9	987,539	27.8
諸 収 入		0	-	2,442	0.0	△2,442	皆減
合 計		10,383,536	100.0	9,140,639	100.0	1,242,897	13.6

サービス収入の内訳は、全額居宅支援サービス計画費収入で新規 64 件 456,940 円、継続 1,301 件 5,384,060 円である。

③ 歳 出

(単位：円、%)

年 度	区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
		平成26年度	10,430,000	10,383,536	0	46,464
平成25年度		9,144,000	9,140,639	0	3,361	99.96
26 対 25	増減額	1,286,000	1,242,897	0	43,103	-
	増減率	14.1	13.6	-	1,282.4	-

予算現額 10,430,000 円に対して、支出済額は 10,383,536 円、執行率 99.55%、不用額 46,464 円で決算されている。

支出額を前年度と比較すると、1,242,897 円(13.6%)増加している。その内訳は表 2 に示すとおり総務費で 471,982 円、事業費で 770,915 円増加したことによるものである。

表 2

款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
		決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費		5,618,732	54.1	5,146,750	56.3	471,982	9.2
事 業 費		4,764,804	45.9	3,993,889	43.7	770,915	19.3
合 計		10,383,536	100.0	9,140,639	100.0	1,242,897	13.6

④ む す び

本年度の保険事業勘定の決算額を前年度と比較すると、154,520,188 円(3.3%)増収の4,893,253,377 円、歳出は154,419,689 円(3.3%)増加の4,891,121,704 円となり、収支差引で2,131,673 円の黒字決算となった。単年度収支、基金積立金、基金取り崩しを考慮した実質単年度収支では、6,835,440 円の赤字決算となっている。

歳入の状況をみると、収入率は98.57%と前年度より0.05ポイント下回っており、収入未済額は2,233,531 円(4.2%)増加して55,401,193 円となり、不納欠損額も2,842,716 円(20.5%)増加して16,711,122 円となっている。

本年度末の要介護(要支援)認定者数は、前年度より122人増の2,916人となり、介護給付費は、前年度に比べ174,179,686 円(4.0%)増の4,529,605,935 円となっている。

要介護(要支援)の認定者は年々増えており、本会計の運営も厳しくなっていることから、収入率を上げるなど安定した事業運営に努力願いたい。

また、介護サービス勘定については、歳入歳出10,383,536 円の同額で決算されている。

(8) 後期高齢者医療事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出差引額 7,841,200 円の黒字で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	675,287,000	682,620,301	651,346,685	31,273,616	101.08
歳 出	675,287,000	674,779,101	639,964,885	34,814,216	99.92
差 引	0	7,841,200	11,381,800	△3,540,600	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成26年度		675,287,000	691,975,001	682,620,301	668,900	9,378,000	98.64
平成25年度		640,470,000	659,670,885	651,346,685	222,100	8,493,500	98.73
26 対 25	増減額	34,817,000	32,304,116	31,273,616	446,800	884,500	-
	増減率	5.4	4.9	4.8	201.2	10.4	-

(注) 収入済額は、還付を要する額(26年度 692,200 円、25年度 391,400 円)が含まれている。

予算現額 675,287,000 円に対し、決算額 682,620,301 円で決算されている。

収入済額を前年度と比較すると 31,273,616 円(4.8%)の増収となっている。その内訳は表 1 に示すとおり、繰越金などで減収となったが、保険料、繰入金などで増収となったことによるものである。

表 1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度 款 名	平成 26 年度		平成 25 年度		前年度比較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	509,901,900	74.7	484,811,300	74.5	25,090,600	5.2
使用料及び手数料	181,000	0.0	225,500	0.0	△44,500	△19.7
繰 入 金	161,077,601	23.6	152,632,985	23.4	8,444,616	5.5
繰 越 金	11,381,800	1.7	13,676,900	2.1	△2,295,100	△16.8
諸 収 入	78,000	0.0	0	-	78,000	皆増
合 計	682,620,301	100.0	651,346,685	100.0	31,273,616	4.8

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分 年度		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成26年度		675,287,000	674,779,101	0	507,899	99.92
平成25年度		640,470,000	639,964,885	0	505,115	99.92
26 対 25	増減額	34,817,000	34,814,216	0	2,784	-
	増減率	5.4	5.4	-	0.6	-

予算現額 675,287,000 円に対し、決算額は 674,779,101 円、執行率 99.92%、不用額 507,899 円で決算されている。その内容は表 2 に示すとおりで後期高齢者医療広域連合納付金などである。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款 名	平成 26 年度		平成25年度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	26,678,446	4.0	28,650,781	4.5	△1,972,335	△6.9
後期高齢者医療 広域連合納付金	647,835,155	96.0	611,061,204	95.5	36,773,951	6.0
諸 支 出 金	265,500	0.0	252,900	0.0	12,600	5.0
合 計	674,779,101	100.0	639,964,885	100.0	34,814,216	5.4

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出差引で 7,841,200 円の黒字で決算されている。この黒字は、保険料の徴収した年度と広域連合に納付する年度のずれがあるために生じているものである。

(9) 北浜地区復興土地区画整理事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	1,004,700,000	397,682,162	80,988,096	316,694,066	39.58
歳 出	1,004,700,000	397,682,162	80,988,096	316,694,066	39.58
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
	平成26年度	1,004,700,000	397,682,162	397,682,162	0	0	100.00
	平成25年度	479,000,000	80,988,096	80,988,096	0	0	100.00
26 対	増減額	525,700,000	316,694,066	316,694,066	0	0	-
25	増減率	109.7	391.0	391.0	-	-	-

予算現額 1,004,700,000 円に対し、収入済額 397,682,162 円で決算されている。収入済額を前年度と比較すると、金額で 316,694,066 円(391.0%)の増収となっている。その内容は表 1 に示すとおり、全額一般会計からの繰入金である。

表 1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
		決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
繰 入 金		397,682,162	100.0	80,988,096	100.0	316,694,066	391.0
合 計		397,682,162	100.0	80,988,096	100.0	316,694,066	391.0

③ 歳 出

(単位：円、%)

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成26年度		1,004,700,000	397,682,162	251,800,000	355,217,838	39.58
平成25年度		479,000,000	80,988,096	395,800,000	2,211,904	16.90
26 対 25	増減額	525,700,000	316,694,066	△144,000,000	353,005,934	-
	増減率	109.7	391.0	△36.4	15,959.4	-

予算現額 1,004,700,000 円に対して、支出済額は 397,682,162 円、執行率 39.58%となっている。事業費で翌年度繰越額 251,800,000 円が生じ、不用額 355,217,838 円で決算されている。支出済額は表 2 に示すとおり全額事業費で、翌年度繰越額の内訳の主なものは、補償補填及び賠償金や工事請負費等である。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 \ 款名	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業費	397,682,162	100.0	80,988,096	100.0	316,694,066	391.0
合計	397,682,162	100.0	80,988,096	100.0	316,694,066	391.0

④ む す び

本年度の決算額は歳入歳出とも 397,682,162 円の同額で決算されている。

決算額を前年度と比較すると 316,694,066 円(391.0%)増となっており、繰越額は 251,800,000 円となっている。

北浜地区の復興のため、早期の完了に向けた努力をお願いしたい。

(10) 藤倉地区復興土地区画整理事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	604,500,000	508,051,974	120,496,882	387,555,092	84.04
歳 出	604,500,000	508,051,974	120,496,882	387,555,092	84.04
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
	平成26年度	604,500,000	508,051,974	508,051,974	0	0	100.00
	平成25年度	229,231,000	120,496,882	120,496,882	0	0	100.00
26 対	増減額	375,269,000	387,555,092	387,555,092	0	0	-
25	増減率	163.7	321.6	321.6	-	-	-

予算現額 604,500,000 円に対し、決算額 508,051,974 円で決算されている。収入済額を前年度と比較すると、金額で 387,555,092 円 (321.6%) の増収となっている。その内容は表 1 に示すとおり、全額一般会計からの繰入金である。

表 1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
		決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
繰 入 金		508,051,974	100.0	120,496,882	100.0	387,555,092	321.6
合 計		508,051,974	100.0	120,496,882	100.0	387,555,092	321.6

③ 歳 出

(単位：円、%)

年度 \ 区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成26年度		604,500,000	508,051,974	80,778,000	15,670,026	84.04
平成25年度		229,231,000	120,496,882	107,500,000	1,234,118	52.56
26 対 25	増減額	375,269,000	387,555,092	△26,722,000	14,435,908	-
	増減率	163.7	321.6	△24.9	1,169.7	-

予算現額 604,500,000 円に対し、決算額は 508,051,974 円、執行率 84.04%となっている。事業費で翌年度繰越額 80,778,000 円が生じ、不用額 15,670,026 円で決算されている。支出済額は表 2 に示すとおり全額事業費で、その主なものは補償補填及び賠償金や委託料である。翌年度繰越額の内訳は、藤倉二丁目地区被災市街地復興土地区画整理事業 39,394,000 円、新浜町杉の下線道路事業（区画整理関連）41,384,000 円である。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 \ 款名	平成26年度		平成25年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業費	508,051,974	100.0	120,496,882	100.0	387,555,092	321.6
合計	508,051,974	100.0	120,496,882	100.0	387,555,092	321.6

④ む す び

本年度の決算額は歳入歳出とも 508,051,974 円の同額で決算されている。

決算額を前年度と比較すると 387,555,092 円(321.6%)増となっており、繰越額は 80,778,000 円となっている。

藤倉地区の復興のため、早期の完了に向けた努力をお願いしたい。

